

令和6年度 学校教育目標等

教育局	石狩	学 校	北海道大麻高等学校	課 程	全日制課程
-----	----	-----	-----------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

『未来に向かって学び続け、持続可能な社会を創造する主体者の育成』

- (1) 敬愛の精神をもって、他者と協働し主体的に行動する人間を育てる
- (2) 向上心と探究心をもって、自ら意欲的に学び続ける人間を育てる
- (3) 諦めない挑戦心をもって、心身を錬磨する逞しい人間を育てる

2 スクールのミッション

- (1) 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- (2) 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- (3) 地域に根ざした進学校として、主体的な探究・実践意欲にあふれ、高い志をもって、積極的に学び続ける生徒の育成
- (4) 集団生活や特別活動等を通じて、豊かな人間性を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
『麻高G P (Graduation Policy)』
(1) 自らを律するとともに、他者と協働しながら、主体的に行動する力のある生徒
①自律性 ②協働性 ③主体性
(2) 課題解決のために、情報を収集・整理・分析し、実践や発信につなげる力のある生徒
④課題解決能力 ⑤情報活用能力 ⑥実践・発信力
(3) 自己理解を深め、未知のことごとに向き合い探究する力のある生徒
⑦メタ認知能力 ⑧探究心
(4) 自ら定める目標達成のために、諦めることなく挑戦する力のある生徒
⑨チャレンジ精神 ⑩レジリエンス力
○教育課程の編成及び実施に関する方針
(1) 基礎・基本の確実な定着と自己実現・進路実現への意識の高揚
(2) 多様な興味・関心、能力に応じた学習機会の設定と探究心の育成
(3) 社会に開かれた教育課程の実現による新しい時代に求められる資質・能力の育成
(4) 単位制の利点を生かした教育課程の編成と実施
○入学者の受入れに関する方針
(1) 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒
(2) 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点 目標	(1) 生徒の健康と安心安全を最優先として時代の変化や社会の変化に柔軟に対応した、創意工夫ある教育活動に取り組む。 (2) 魅力ある授業づくりと指導と評価方法の改善により、「個別最適な学び」の充実を図るとともに、多様な他者との「協働的な学び」を推進する。 (3) 生徒個々の志望と学力等実態を的確に把握し、組織的・計画的なキャリア教育を実践するとともに、探究的な学びを推進する。 (4) すべての教育活動を通じて、育成を目指す10の資質・能力「麻高G P」を身に付ける取組を推進する。 (5) 生徒の学びの確保や心身の成長に配慮し、部活動においては別に定める活動方針に基づき、適切な活動時間と休養日を設定し、その完全実施に取り組む。 (6) 「学校における働き方改革」に組織的に取り組み、これまで以上に効果的な質の高い教育活動を展開する。
学習 指導	(1) 自ら学ぶ意欲を喚起し家庭学習習慣を確立させ、自立した学習者の育成に努める。 (2) ICTを活用して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努める。 (3) 単位制の特色を生かした教育課程を編成し、生徒一人一人の多様な能力・適性、興味・関心、性格、学習経験等を的確に捉え、生徒一人一人の発達を支援していく。
生徒 指導	(1) 自己指導能力を育成し、自己肯定感を高め、自他の生命を尊重する思いやりの気持ちを持つよう支援する。 (2) 法規や社会規範を尊重する精神や倫理観を育成し、地域社会から信頼される品格を養う。 (3) 特別活動や部活動を通じて、生徒一人一人の豊かな心と人間性等を涵養する。
進路 指導	(1) 高大接続改革に対応した指導体制を構築するため、学校全体で取り組むための情報や課題を共有する。 (2) 生徒・保護者にもわかりやすい進路情報を提供し、早期からの進路意識を高めるよう努める。 (3) 「総合的な探究の時間」と連携し、組織的・計画的なキャリア教育を推進する。
安全・健康・ 指導	(1) 交通法規やマナーを遵守し、日常生活における自己管理能力を育成する。 (2) 年次・分掌並びに家庭・地域社会との連携を密にして、健康・安全に関する指導を充実させ、事故の未然防止に努める。 (3) 特別な配慮や支援を必要とする生徒の情報共有と対応を組織的に行い、生徒理解の深化に努める。